

時事新報明治前期篇(1882-1901.2)

記事分類目録の作成にあたって

2022年1月20日 龍溪書舎

明治期に入って日本は近代化を推し進めるために、積極的に西欧の文化、思想、科学技術等を受容し、旧体制を急速に変革していった。近代日本の基本的構造は、本紙の対象となる明治前期にほぼ形成されたといっても過言ではない。同時に、戦前における中国・朝鮮などアジア近隣諸国との関係の基本的構図もこの時期に形成されていった。内外のこうした状況の流動下、明治15(1882)年、福澤諭吉によって、『時事新報』は創刊された。当時の新聞の多くが政党色を帯び、機関紙として発行されていたのに対し、「不偏不党」を標榜する在野言論人たる福澤の『時事新報』の報道は、政治にかたよることなく、経済、社会、軍事、文化、教育、医療、婦人問題等、社会のあらゆる領域にわたっていた。情報量においても当時の他紙に比べて抜きんでており、とくに経済の報道に特色をもつ他、海外情報の収集でもすぐれていた。又、創刊以来、広告掲載に力を入れており、当時の社会・世相を映す貴重な資料となっている。

情報源の少ない明治・大正期において新聞のもつ史料的价值は大変大きい。当時の諸新聞の中で、世論を代表し指導すべき大新聞の一つであった『時事新報』は、明治期の日本および世界の状況を知ろうとする者にとってきわめて貴重な存在であり、明治史、日本近代史研究の第一級資料である。

凡例

- 記事分類目録の作成にあたっては、本紙活用の便宜を考え分類に工夫を加えた。特徴としては、各種重要事件を時系列、体系的に理解できる様に独立項目とした。国内では、10社会③自由民権運動の重要事件(福島事件、加波山事件、秩父事件等)を独立項目とし、事件の発起から経緯、裁判、関係人物等をひとまとめにして掲載した。又、10社会①の項目では、地方社会状況の中で、iii北海道とiv沖縄を別立とした。北海道は先住民族アイヌの居住地を内国植民地化して、開発を

推進強化した。地方記事の中で北海道のそれが突出しているのはそのためであるが、その経緯・実態をよりよく理解するためにも独立項目とした。同様に、琉球処分によって内国植民地となった沖縄についても、別立とした。

外国では、32アジア①朝鮮の場合、ii壬午軍乱、iii甲申政変、iv巨文島事件、v東学党の乱(甲午農民戦争)、vi日清戦争・日清戦後、vii閔妃暗殺事件を独立項目とした。日清戦争は朝鮮の支配をめぐる日本と中国の間で戦われた戦争であった。実際の戦場もその多くが朝鮮の地で展開されたものであることを考慮し、朝鮮の項目に加えた。

②中国の場合にはii清仏戦争、iii西欧列強の利権競争、iv北清事変(義和団の乱)を独立項目とした。北清事変にはイギリス、フランス、ドイツ、ロシア等の西欧列強とアメリカ・日本が加担しており、当該国の記事であっても事変に関連するものは全て一つの項目の中に収録した。それは西欧列強が進出した朝鮮の場合も同様である。台湾は日清戦争後、明治28(1895)年日本の統治下におかれた歴史的経緯をふまえ、③「日本植民地・台湾」の独立項目をおいた。

西欧の場合も、例えば37アフリカ②iエジプトや⑥i南アフリカを舞台とする事件にはイギリスやフランス等西欧列強が深く関係しているが、朝鮮・中国の場合と同様にエジプト、南アフリカの事項に各々収めた。また、ロシアは東アジアにおいて、日本、朝鮮、中国との関係が深く、他の西欧諸国に比べても情報量が多いのでアジア・ロシアとヨーロッパ・ロシアに分けた。

- 掲載記事のうち、常時掲載の以下の記事等は省略した。気象欄、商況・物価欄、各相場欄、株式欄、正米商況、定期米、叙任賞勲欄、叙任辞令、よろづ案内、京浜各停車場発車時間、熙朝風雅欄、広告欄等
- 旧字は全て新字表記にした。ただし、異体字を除きカナ文字表記はそのままとした。
- 記事内容が多方面にわたるため、小項目に一部変更があることをご了承下さい。

分類項目(予定)

01～37 のジャンル単位でフルテキスト検索が行えます。
記事数が少ないジャンルは1ファイルに統合する場合があります。
2022年3月提供は「運輸」、「朝鮮」、「中国」
で以降、順次、項目数を増やします。

国内

01 皇室

- ①天皇（行幸他）
- ②皇后（行啓・大葬他）
- ③皇族

02 華族

03 士族

04 日本論・文明論他

05 中央政治

- ①政治一般
- ②政府・内閣・行政・元老院
- ③立法 国会・議会
 - i 憲法（枢密院）
 - ii 法規
 - iii 貴族院・選挙
 - iv 衆議院・選挙

06 政党・結社・演説会

07 地方自治

- ①一般（政策・制度・法規他）
 - i 地方政況
 - ii 北海道
 - iii 沖縄
 - iv その他

②行政

③議会・選挙

08 外交・国際関係

- ①一般（外務省・政策・制度・法規他）
- ②不平等条約
- ③国際条約
- ④鹿鳴館
- ⑤領事・公使
- ⑥居留地
- ⑦御雇外国人・在留外国人

09 国防・軍事

①一般（徴兵他）

②陸軍

③海軍

10 社会

①一般

i 各年重要記事欄

ii 地方社会状況

iii 北海道

iv 沖縄

v 移民（但しハワイを除く）・出稼

②新聞・出版

i 新聞

ii 出版（図書・雑誌）

③自由民権運動

i 福島事件

ii 加波山事件

iii 高田事件

iv 秩父事件

v 群馬事件

vi 飯田事件

vii 名古屋事件

viii 大阪事件

ix その他

④民衆運動

⑤女性関係

i 政策・婦人論

ii 婦人運動

iii 女性関係事件

iv 遊郭・娼娼

⑥司法・法律

i 一般（行政・政策・制度他）

ii 司法

iii 民法

iv 刑法

⑦裁判・監獄

⑧警察

⑨事件・事故

⑩消防

⑪社会基盤整備

- i 土木事業
 - a 築港・港湾
 - b 道路
 - c 橋梁
- ii 治水
- iii 上下水道

⑫ 気象

⑬ 災害

- i 火災
- ii 風水害
- iii 地震
- iv 噴火
- v その他

11 経済

- ① 経済思想・制度
- ② 経済政策・国際経済
- ③ 企業・経済団体
- ④ 人口・土地・資源

12 金融・銀行

- ① 銀行・信用組合
- ② 貨幣・通貨
- ③ 株式
- ④ 保険

13 財政

- ① 行財政
- ② 予算・決算
- ③ 租税（財務会計）
- ④ 公債・国債
- ⑤ 地方財政

14 産業

- ① 一般（行政・政策・制度・法規・殖産興業）
- ② 商業
 - i 商業政策・行政
 - ii 団体・取引所
 - iii 商況・商品市場
 - iv 貿易
 - v 倉庫
- ③ 運輸
 - i 一般
 - ii 陸運

- a 馬車鉄道
- b 鉄道
- c 馬車・人力車・その他

iii 海運

④ 通信事業

- i 郵便
- ii 電信

⑤ 電気

⑥ ガス

⑦ 鉱業

- i 一般
- ii 炭鉱
- iii 金属鉱山
- iv 石油
- v その他

⑧ 工業

- i 繊維工業
 - a 製糸業
 - b 紡績業
 - c 織物業
- ii 軍事工業
 - a 陸軍
 - b 海軍
- iii 鉄鋼業
- iv 機械工業
 - a 造船・車両業
 - b 機械器具工業
- v 建設業
- vi 化学工業
 - a 窯業
 - b マッチ製造業
 - c その他
- vii 食品工業
 - a 醸造業
 - イ 酒造
 - ロ 味噌
 - ハ 醤油
 - ニ ビール
 - b 砂糖・塩
 - c 煙草業

d 製茶

e その他

viii 雑工業

a 製紙業

b 印刷・製本業

c 木竹製品業

d 花筵製造業

e その他

⑨ 農業

i 一般（政策・法規他）

ii 米穀

iii 雑穀（小麦・大麦・大豆・小豆）

iv 綿花

v 果樹

vi その他

⑩ 蚕糸業

⑪ 畜産業

⑫ 林業

⑬ 水産業

15 科学

① 自然科学

i 一般

ii 生物

② 技術・工学

16 教育

① 一般（行政・政策・制度・法規）

② 学校教育・社会教育

③ 女子教育

④ 博物館・図書館

17 演劇

① 歌舞伎

② 能楽・狂言

③ 大衆演芸（落語、講談他）

④ 各種演劇（新劇他）

18 文学（小説・読物・和歌・俳句他）

19 美術・工芸

20 音楽

21 諸芸・娯楽（囲碁・将棋・映画他）

22 スポーツ

① 相撲

② 競馬

③ 競漕

④ 野球

⑤ 自転車

⑥ その他

23 宗教

① 一般

② 神道

③ 仏教

④ キリスト教

⑤ その他

24 医学・薬学

① 一般

② 医療

③ 衛生・伝染病

④ 薬学

25 歴史・言語

26 風俗習慣・民俗

27 紀行・地誌・史跡・名勝

28 福翁百話・福沢諭吉関係

29 漫言・投書・寄書・はきよせ

30 主要人物の動向

外国

31 海外重要事件欄・海外近信他

32 アジア

① 朝鮮

i 一般

ii 壬午軍乱

iii 甲申政変

iv 巨文島事件

v 東学党の乱（甲午農民戦争）

vi 日清戦争・日清戦後

vii 閔妃暗殺事件

② 中国

i 一般（香港・台湾を含む）

ii 清仏戦争（安南事件）

iii 西欧列強の利権競争

iv北清事変(義和団の乱)

③日本植民地・台湾(1895年以降)

- ④東アジア(日本関連を含む)
- ⑤アジア・ロシア(朝鮮、中国関連を除く)

⑥東南アジア

- i フィリピン(比律賓)
- ii ベトナム(印度支那・越南)
- iii カンボジア(印度支那・柬埔寨)
- iv タイ(暹羅)
- v シンガポール(新嘉坡)
- vi ミャンマー(ビルマ)(緬甸)
- vii インドネシア
- viii その他

⑦インド(印度)

⑧西南アジア・中東

- i トルコ(土耳其)
 - a 一般
 - b クリート島(クレタ島)事件
- ii イラン(ペルシャ・波斯)
- iii アフガニスタン(亜富汗斯坦)
- iv その他

33 オセアニア

- ①オーストラリア(濠州)
- ②ハワイ(布哇)
- ③その他

34 ヨーロッパ

- ①一般
- ②イギリス(英国)
- ③アイルランド(愛蘭)
- ④フランス(仏国)
- ⑤オランダ(和蘭)
- ⑥ベルギー(白耳義)
- ⑦ドイツ(独逸・独乙)
- ⑧中欧諸国
 - i スイス(瑞西)
 - ii オーストリア(奥地利)
 - iii その他
- ⑨イタリア(伊太利)
- ⑩スペイン(西班牙)
- ⑪ポルトガル(葡萄牙)

⑫ヨーロッパ・ロシア

⑬北欧

- i スウェーデン(瑞典)
- ii ノールウェー(諾威)
- iii デンマーク(丁抹)
- iv その他

⑭バルカン諸国・東欧

- i ギリシャ(希臘)
- ii その他

⑮その他

35 北アメリカ

- ①カナダ(加奈陀)
- ②アメリカ合衆国(米国)
- ③メキシコ(墨西哥)
- ④中央アメリカ
- ⑤西インド諸島
 - i キューバ
 - ii その他

36 南アメリカ

- ①ブラジル(伯刺西爾)
- ②アルゼンチン(亜爾然丁)
- ③チリ(智利)
- ④その他

37 アフリカ

- ①一般
- ②北アフリカ
 - i エジプト(埃及)
 - ii その他
- ③西アフリカ
- ④中部アフリカ
- ⑤東アフリカ
 - i スーダン
 - ii エチオピア
 - iii その他
- ⑥南部アフリカ
 - i 南アフリカ(南阿弗[非]利加)
 - ii その他
- ⑦インド洋